

多摩・島しょの振興

活気ある東京に欠かすことができないのが、東京の人口の3分の1、面積では3分の2を占める多摩・島しょ地域の発展です。

「セーフシティ」「ダイバーシティ」「スマートシティ」に掲げた様々な政策を、多摩・島しょ地域の発展のために、効果的・重層的に展開していきます。

地域の強みを生かした産業振興と雇用対策

- ▼ 研究開発型企業が多く集積する多摩地域における創業の推進のため、ものづくり系の創業セミナーや専門家による事業プランのブラッシュアップ、インキュベーション・ラボ施設の整備などを支援
- ▼ 多摩地域のイノベーションの加速に向け、企業間の情報交換やネットワーク化を促進して、IoT*の活用を更に普及するほか、3Dプリンタを用いた試作品開発や大学・研究機関と連携した新技術等の開発・事業化を支援
- ▼ 首都大学東京日野キャンパスに集約される知能ロボットや生体機械などの工学分野の研究成果等を活用して、中小企業や研究機関との連携を進め、技術・製品開発を促進
- ▼ 多摩地域における就業支援機能を拡充するため、東京都しごとセンター多摩の立川への移転整備に取り組む

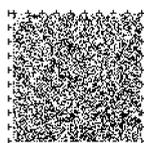
<多摩テクノプラザ本館>



農林水産業の振興

- ▼ アシタバや東京ウド、トウキョウXなどのように東京産農畜産物のブランド化を推進するとともに、女性・若者の感性を活かした6次産業化、意欲ある農業者が行う販路開拓や施設整備等を支援するなど、収益性の高い農業の実現を図る
- ▼ 林業の担い手が減少・高齢化する中、ノウハウを着実に継承するため、新規就労者向けの研修を実施するなど、森林の健全な育成や林業の振興に欠かせない担い手を確保・育成
- ▼ 島しょ地域では、水産資源の有効活用や担い手の確保・育成などを進め、多摩地域では、マス釣場や養殖場の整備・改修などを支援し、地域経済に寄与する水産業を振興

<江戸東京野菜の例(東京ウド)>



地域の魅力を生かした観光振興

- ▼ 多摩地域に新たな観光情報センター（多摩）（仮称）を整備するとともに、ICT*の活用による情報発信を強化
- ▼ 森林や自然公園など豊かな自然や食、伝統・文化等の観光資源を活用し、ツアーの造成を促進するほか、地域の魅力を効果的に発信
- ▼ 島の貴重な原酒を観光振興につなげる島焼酎特区を国に提案したほか、来島者による消費を喚起する新たな仕組みを作るなど、多摩・島しょの地域資源を生かした観光振興・産業振興を推進

<観光情報センター(イメージ)>



<地域資源を生かしたツアー造成(大島三原山)>



自然環境の保全

- ▼ 都立公園の整備等により緑の創出を進めるとともに、丘陵地や崖線の緑など都内に残る貴重な緑を保全
- ▼ 荒廃した森林の間伐・枝打ちを行うとともに、水道水源林では民有林の購入・整備を実施するなど、森林の保全・再生・活用を推進
- ▼ 多摩の保全地域や小笠原諸島・大島などにおいて希少種対策や外来種対策を進め、東京の貴重な生態系を守る
- ▼ 都立動物園・植物園や都立公園・自然公園の施設整備等を進め、生物多様性の普及啓発の拠点として活用
- ▼ 企業・大学・ボランティアと連携しながら、豊かな自然を活用した自然体験・保全活動を実施

<水道水源林の管理>



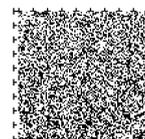
<小笠原諸島の固有種>



文化振興・スポーツ環境の整備

- ▼ 多摩地域の伝統文化・芸能の魅力を発信するフェスティバルの開催や、多摩地域に集積する美術系大学や都内各地の福祉施設等と連携し、「TURN」など障害者をはじめ多様な人々が参加できる事業を展開
- ▼ 東京2020大会やラグビーワールドカップ2019™の会場となる「東京スタジアム」や、「武蔵野の森総合スポーツ施設（仮称）」など、多摩地域のスポーツ振興の拠点を形成
- ▼ 東京2020大会の事前キャンプの誘致を、効果的かつ積極的なPRにより成功に導く

<武蔵野の森総合スポーツ施設(仮称)のイメージ>



多摩ニュータウンをはじめとする地域の再生

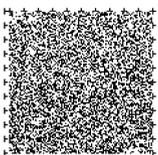
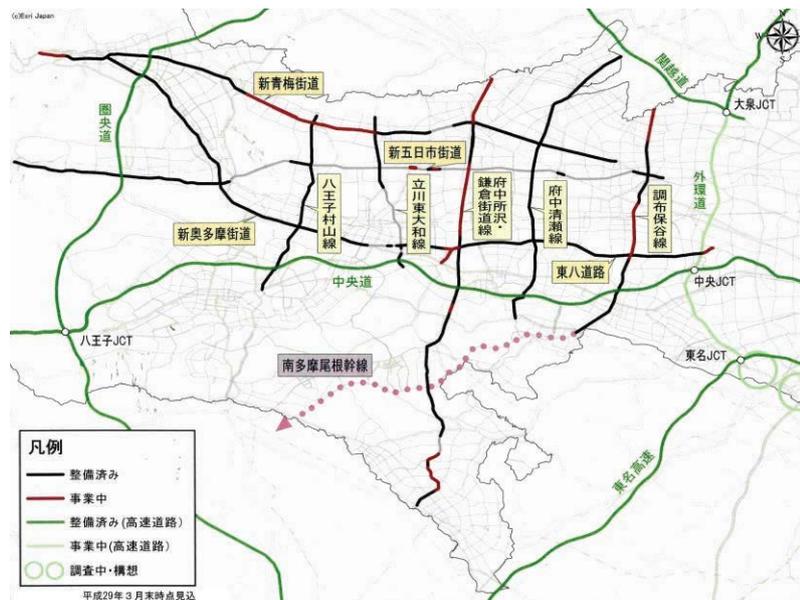
- ▼ 子育て世代や高齢者も安心して地域で暮らせるために、魅力ある多摩ニュータウン全体の再生に向けた「多摩ニュータウン地域再生ガイドライン（仮称）」を策定
- ▼ 都営住宅では、計画的な建替えによりバリアフリー化など居住の水準向上に取り組むとともに、創出用地をまちづくりに活用し、多摩ニュータウンの再生に貢献
- ▼ 多様な個性と豊かな魅力など、多摩の特性を踏まえ、誰もが快適に暮らせるまちへの再編に向けた取組を推進



交通インフラの整備

- ▼ 東京の防災力を高め、潜在力を引き出す幹線道路ネットワークを形成するため、多摩南北道路を2024年度までにおおむね完成
- ▼ 新青梅街道など多摩東西道路の整備を重点的に推進するほか、「第3次交差点すいすいプラン」により、局所的な渋滞解消も進め、多摩地域の利便性を向上
- ▼ 拠点駅周辺の道路整備を推進し、渋滞解消を図るとともに、生活道路への通過交通の流入を減らす地域内の幹線道路の整備や市町村が実施する道路整備の支援により、地域のまちづくりを促進
- ▼ 西武新宿線（東村山駅付近）において、道路と鉄道の連続立体交差化を推進し、多数の踏切を除却して道路ネットワーク形成を推進

＜多摩地域の幹線道路ネットワーク＞



防災対策の強化

- ▼ 災害時の代替ルートとなる多摩川南岸道路等の整備に取り組むことで、台風や地震等の災害時における集落の孤立化を防止
- ▼ 津波避難タワー等の整備や、土砂災害対策等の取組により、地震・津波・風水害等の災害時における防災力の向上を図る
- ▼ 火山噴火による人的被害を防止するため、専門家や防災関係機関、大学などと連携し、島しょ6火山について避難計画の策定等を推進

<災害時の代替ルート(多摩川南岸道路等)>



<津波避難タワーイメージ(岡田港)>



- ・鉄筋コンクリート造 地上5階建て (23.65メートル)
- ・船客待合所と合築整備 (船客収容人員 970名)
- ・津波警報解除までの避難に対応した防災倉庫、飲料水水槽等を上層階に整備

福祉・医療サービスの拡充

- ▼ 認可保育所や認証保育所など多様な保育サービスを拡充するとともに、保育人材の確保や定着を支援
- ▼ 高齢者の増加を見据え、施設やすまいの確保、在宅サービスの充実、介護予防の推進を図るなど、市町村における地域包括ケアシステムの構築を支援
- ▼ 市町村における医療と介護の連携を推進する取組を支援するなど、地域の実情に応じた在宅療養支援体制の充実を図る
- ▼ 島しょで働く看護職員の研修機会の充実等、島しょにおける看護職員の資質の向上や、人材の確保・定着を図る
- ▼ 多摩地域の医療拠点である多摩メディカル・キャンパスにおいて、新たな医療課題に積極的に対応するとともに、先進医療や専門性の高い医療を提供する

<多摩メディカル・キャンパス>

